

令和6年度の各部の重要施策

部名：学校教育部

事業名	スクールバス運行費
決算額	1億2,337万円
事業の目的	郊外地区の児童生徒の安全な通学を確保するため、スクールバスを運行し、通学時の利便性向上を図ります。
事業内容	児童生徒の通学時の負担を軽減するため、運行路線を3路線増設します。
目標値（KPI）	令和6年度スクールバス運行路線 11路線（前8路線）
目標値（KPI）の結果	スクールバス運行路線 11路線 （登校便11路線、下校便9路線）による運行を実施
取り組み実績と効果	運行路線の増設により、児童生徒の通学時にかかる乗車時間短縮による負担軽減、また正座席利用が広がるなどの安全性が確保されました。
成果と課題 （次年度に向けて）	今後の乗車人数の推移や運行車両、運転手の確保などを考慮し、継続して運行ができるよう、バス会社とも協議しながら取り組みます。